

# 移動する人はうまくいく

長倉顕太 著

## 環境変え、淡々と体験重ね

「移動する人はうまくいく」  
(すばる舎) は、ありがちな

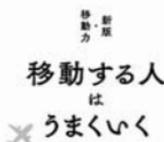
自己啓発書とはひと味違う。

東日本大震災をきっかけに出  
版社を辞めて独立し、米ハワ  
イやサンフランシスコに拠点  
を移して活動する、編集者の  
実体験が基になっている。

著者が伝えることはシンプ  
ルだ。多くの人が人生を変え  
たいと思っても変えられない  
のは、意志の力で変えようと  
するから。やる気だけではよ  
ほど意志が強くなければ、行  
動に移すことはできないと説  
く。行動を変えるには環境を  
変えること、つまり違った環

境に身を置くことで行動が変  
わると、繰り返し述べる。

著者によると、移動は未知  
の何かに出合う旅。引越し  
や旅行、留学、転職、多拠点生  
活といったあらゆる手段で



「定住」「安定」から脱却する考  
え方を薦める。やりたいこと  
を探すのではなく、淡々と体  
験を重ねて出合うことが大事  
だという話には説得力があ

る。2019年4月に「移動  
力」を刊行したが、コロナ禍  
を経て24年4月に加筆、再編  
集して刊行。25年1月時点で  
11回増刷し、発行部数は計11  
万部に達した。

担当編集者は想定以上の売  
れ行きの背景に、トランプ次  
期米大統領の就任や、与党が  
少数となった国会情勢など世  
の中の変化があると指摘。「多  
くの人々が不安を感じ、何か  
しなくてはと思っていること  
が表れているのではないかと  
と分析する。「私も実践して  
います」という読者の声が多  
く寄せられているようだ。